



宿題たしかめ表

4月15日～4月21日

サイン	今週の宿題	提出
1	音読 教科書 P18～P33	このページ⇒○
2	漢字学習ノート P5～P8 (情・像・象・解・四年生で習った漢字(I)・技・術・複)	○
3	ワークシート 「なまえつけてよ①・②, ③・④」	○
4	言葉の意味調べ「図書館を使いこなそう」 (A:意味調べ, B:文作り)	○
5	言葉と文「仲間の言葉②」	○
6	言葉をよりすぐって俳句を作ろう① (春の俳句)	○
7	都道府県を調べよう②「青森」	○
A	NHK for school 「見えるぞ！ニッポン！青森県～リンゴ～」を観る	
7	都道府県ドリル②「青森県」	○
B	NHK for school 「すずしい気候をいかした果物作り～青森のりんご～」を観る	
8	日々のことを記録しよう (200字程度) タイプして提出	○
9	漢字のおさらい「一年生 ステージ2」	○
10	漢字テスト②の練習 (←漢字を書くテスト②)	○
11	漢字読みテスト②の練習 (←来週の漢字を読むテスト②)	
12	漢字テスト①	○
13	4月の歌「春の小川」を歌う (日本語教室のウェブサイトで練習)	

宿題の提出は21日まで



音読カード

きのうより上手に読めたかな

よどかしくできた◎ できた○ もうすこし△

読んだところ (なまえつけてよ・図書館を使いこなそう)								
読むめあて	金	土	日	月	火	水	木	
① しせい正しく								
② 大きな声ではっきりと								
③ 句読点で区切ってゆっくりと								
④ 正しくまちがえないで								
⑤ 内容が分かる								
おうちの人のサイン								

●次の文章を読んで、答えましょう。

一年生のときから、毎日、その小さな

牧場のわきを通って通学しているので、

牧場のおばさんとは、いつのまにか顔見

知りになっていた。でも、あいさつをするだけだ。(7)子馬に名前をつけさせてくれるというのだ。

「じゃあ、考えます。あしたまでに」

「たのむね。」

おばさんと子馬に手をふると、春花は

歩きだした。歩きなれた通学路だ。けれど、まるで知らない道を歩いているよう

な気がしてくる。

名前をつけてと任せられるなんて、初めてのことだ。これまでに自分で名前をついたことがある生き物を思い出す。お祭りのときにすぐつた、おとなしい金魚。

それだけだ。

どんな名前がいいかな。春花は、頭の中に子馬のまぶしいすがたを思いえがきながら、帰り道を歩いた。



●次の文章を読んで、答えましょう。

そのときだ。道の角から、ふらりと勇太が現れた。弟の陸を連れている。



勇太は、ひと月前に、遠くの町から引っこしてきた。

「今度、同じ組になるの。仲よくしてやつてね。」

春花の家へあいさつに来たとき、勇太のお母さんはそう言った。

春花は、はい、と答えただけど、實際には、どうしたらいいか、分からなかつた。話しかけても、勇太はあまりしゃべらない。でも、陸とは楽しそうに遊んでいる。親しくなるきっかけは、なかなかつかめなかつた。

- (1) 道の角から現れたのは、だれですか。二人の名前を書きましょう。
- (2) 勇太は、どのような少年ですか。あてはまるもの二つに○をつけましょう。
- (3) ひと月前に春花と友達になった。
- (4) ひと月前に遠くの町から引っこしてきた。
- (5) 弟の陸とあまり仲よしではない。
- (6) 春花と同じ組になつた。
- (7) ①とあります。春花がどうしたらいいか分からなかつたのは、なぜですか。
- 勇太は、
なる
がなかなか
つかめなかつたから。
- かけでも、あまり
ので、親しく
がなかなか

なまえつけてよ ①

(1) (7)にあてはまる言葉を一つ選んで○をつけてみよう。

（）それから

（）それなのに

（）だから

(2) ①とあります。春花は何を考えていると言っていますか。

(3) ⑦とあります。春花がどのような気がしてきたのは、なぜですか。一つに○をつけましょう。

- (1) 牧場のおばさんと話をしていたときのきんちょうがとけたから。
- (2) 初めて名前をつけることを任せ、そのことばかり考えているから。
- (3) 子馬を初めて見てこうふんしたから。

●次の文章を読んで、答えましょう。

(西)「牧場に子馬がいるんだけど、気がついた。」

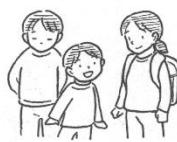
春花はきいてみた。勇太は目を合わせない。ただ、足元を見ている。

「あそこの牧場で子馬が生まれたんだよ。あたし、子馬の名前を考えてつて、牧場のおばさんから、たのまれちゃった。」

(①)「わあ、すごいね。なんてつけるの。」

目をかがやかせたのは、陸のほうだ。

勇太は顔を上げて、ちらっと春花の方を見た。でも、すぐに目をそらした。



なまえつけてよ ③

(1) (西) (西) (西)は、それぞれだれの言葉ですか。名前を書きましょう。

(2) (西) (西)の言葉の後の勇太は、どのような様子でしたか。

(3) (西) (西)とあります。この春花の言葉を聞いて、陸と勇太はどのような態度をとりましたか。

春花に目を

見て

いる。

勇太 頭を

春花の方を

見て

た。

が、すぐに

と

た。

なまえつけてよ ④

●次の文章を読んで、答えましょう。

(春花は、子馬の名前をつけたのをまだねられた。)

(西)「まだ言わないよ。明日の放課後、牧

場のところに来て。そうしたら教え

るから。」

(イ)「今、教えてよ。今、知りたい。」

陸が早口で言つた。陸は、二年生だ。

(ウ)「もう行こう。」

勇太は、ふいと向きを変えて、歩き

だした。陸は二、三度、春花の方をふ

り返りながら、勇太についていった。

「なによ、その態度。」と言いつこうに

なつたけれど、春花

は言葉をぐつと飲みこんだ。

何をする

どこに

いつ

に来たら

(1) (西) (西) (西)は、それぞれだれの言葉ですか。名前を書きましょう。

(2) (西) 春花は、いつ、どこに来たら、何をすると勇

太たちに約束しましたか。

(3) (西) (西)とは、だれのどのような態度のことですか。一つに○をつけましょう。

() 陸が早口で春花に文句を言つたこと。

() 勇太が春花の言葉に返事もせずに、ぱいつと向きを変えて歩きだしたこと。

() 陸が勇太についていったこと。



言葉の意味を調べよう

「図書館を使いこなそう」

33	33	33	33	33	33	32	32	32	頁行
6	4							4	1
検索	司書	複数	生息	野生	馬術	物理学	技術	手がかり	言葉
			生物がすんで生活していること。			物の運動や性質・はたらき、物質の構造などを調べる学問。			日本で考案された図書資料の分類方法。全ての図書資料を十の種類に分け、それぞれをさらに細かく十ずつに分けている。

言葉と文 仲間の言葉 ②

1回(2ページ)のほかにも、仲間の言葉があります。

1 一一から、仲間でない言葉を一つずつ選んで、○で囲みましょう。



おぼえよう	学校に関係のある言葉
氏名	児童
名札	生徒
欠席	登校
学級委員	給食
校旗	体育
卒業式	卒業式

2 □と同じ仲間の言葉を、□から選んで書きましょう。(二つ七点)

(3)	(2)	(1)	(4)	(3)	(2)	(1)	(5)	(4)	(3)	(2)	(1)
残念	感動	遠足に行けなくて	心・気持ち	政治・社会	学校	工業	勉強	体育	市民	工場	北風
・	・	遠足に行くなくて	・	・	・	・	・	・	・	・	・
感動	・	する。	愛	・	・	・	愛	・	古本	生産	元気
・	勇気	だ。	・	・	・	・	・	・	市長	名札	登校
・	反省	した。	・	・	・	・	・	・	・	・	・

3 次の□に関係のある言葉を下から選んで、――で結びましょう。

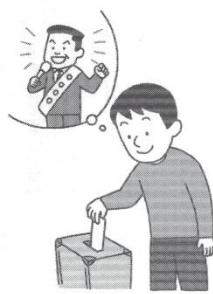
(1) 楽しい・泣く
(2) 勉強・登校
(3) 加工・生産
(4) 公約・選挙

(1) 喜ぶ
(2) 卒業式・登校
(3) 勉強・登校
(4) 加工・生産

(1) 楽しい・泣く
(2) 勉強・登校
(3) 加工・生産
(4) 公約・選挙

(1) 喜ぶ
(2) 卒業式・登校
(3) 勉強・登校
(4) 加工・生産

体育・工場
市長・悲しい



詩を読んで、とても自分があやまちをする。

(1) 詩を読んで、とても自分があやまちをする。
(2) 自分のあやまちをする。
(3) する。
(4) だ。

言葉をよりすぐつて俳句を作ろう ①

◎ 生活の中で気づいたことやおどろいたことを、俳句にして伝えよう。

俳句を読もう

ゆさゆさと 大枝ゆるる 桜かな

季語 桜

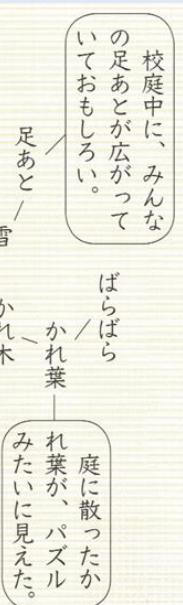
作者 村上 鬼城

大きな桜の木が満開の美しい花を枝いっぱいにつけている。
風をうけて大きな枝がゆさゆさとゆれている。

題材を集め、五・七・五で表そう

季節を表す言葉から連想して、生活の中から見直したり季節の移り変わりを感じたりしたことを思い出し、俳句の仔仔を集めましょう。見たこと、聞いたこと、さわった感じやにおいなどを手がかりにして、メモを使つて思い出しましょう。

「連想メモ」の例



冷たい
北風
ぬまくなる
ビュービュー

冷たい
風がふくと、
はだがぴりぴりする。

こたつでねむ
くならると、ねこ
になつた気分。

季語

右の俳句の季語は何ですか

春の季語を探して
春の俳句を作りましょう。



漢字のおさらい 一年生

1年生

37	36	35	34	33	32	31	30	29	28
おんな の子 の外に でる 誕生日は 紙を出す とおか か	そと で て くるま の おもちゃ にじ	なんじょう は て く の おもちゃ にじ	たぶをつまむ たぶをつまむ たぶをつまむ たぶをつまむ たぶをつまむ たぶをつまむ	なな みみ みみ みみ みみ みみ	すう じ じ じ じ じ	毛け の手袋 てぶくろ う	いと の の の の の	つ角で止まる つ角で止まる つ角で止まる つ角で止まる つ角で止まる つ角で止まる	かど と と と と と

47	46	45	44	43	42	41	40	39	38
こいし をける	ゆう 焼け雲	あお い魚	あか 明るく	あか ただ	あか ただ	みず ひと	ひと の奥	もり ぱきをはく	うわ おがわ が流れている

57	56	55	54	53	52	51	50	49	48
おどこ の子 声を出す	おお たち	むらびと	あし ぶみをする	くさ むしりをする	はや 起きする	庭にわ で遊ぶ	さき の流れ	かわ 代紙を折る	あか い花

漢字テスト②の練習

来週の漢字を書くテスト②に出る漢字です。漢字の読み方を書き、三回練習しましょう。



10 想像
9 感情
8 現れる
7 道の角
6 複数
5 体験
4 技術
3 分類
2 理解
1 印象

想像 感情 現れる 角 複数 体験 技術 分類 理解 印象

一 ノ 一 フ フ ノ 一 ノ 一 フ

一 ノ 一 フ フ ノ 一 ノ 一 フ

漢字を読む②

①から⑩まで声に出して読みましょう。

土
日
月
火
水
木
金

↑ 読んだら〇をつけましょ。

- ① 仕事を任す。
- ② 落ち葉を集める。
- ③ 牛を飼育する。
- ④ うしをしいくする。
- ⑤ 温かい子馬の鼻。
- ⑥ 不格好な折り紙。
- ⑦ あたたかいこうまのはな。
- ⑧ 落ち着いた態度。
- ⑨ おちついたたいど。
- ⑩ じぶんじんのかんがえ。
- ① じごとをまかす。
- ② おちばをあつめる。
- ③ うしをしこうなおりがみ。
- ④ ぶかつこうなおりがみ。
- ⑤ あたたかいこうまのはな。
- ⑥ にんげんかんけいをしる。
- ⑦ じぶんじんのかんがえ。
- ⑧ じつさいにあつたできごと。
- ⑨ 実際にあつた出来事。
- ⑩ 登場人物の名前。

☆来週の漢字読みテストの問題です。音読をするページに出てくる漢字です。
一日一回は、声に出して読みましょう。



漢字テスト ①

⑩	⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①	読むテスト
子馬と遊ぶ願い。	向きを変えて歩き出す。	塩味が足りないと感じる。	安心してねむりに落ちる。	相手や場面に応じて話す。	方言と共通語。	地方特有の表現。	印象に残る言葉。	感動を伝える工夫。	季節感を表す季語。	○線の漢字の読みがなを書きましょう。

⑩	⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①	書くテスト
かつこう	父に に る	子犬を か う	たいど	ほうかご	じつさい	まかす	ぼくじょう	ひょうげん	つうがくろ	○太い字を漢字で書きましょう。 (送りがなも書きましょう)

授業用ワーク 方言と共通語

1 次の①～③の 線の方言は、それぞれ同じ意味を表します。どのよいうな意味ですか。から選んで記号を書きましょう。

① わりいつけねえ。
（静岡）
きのどくな。
（富山）
ありがどがんす。
（岩手）

今日はぼつけえさみいのう。

今度来た先生はわつぜきびしが。

ごつついきれいな花やなあ。

だちかんがね、お茶をこぼしちゃあ。

おぐれで来ればわがねよ。

そんなことしたらあかん。

ア とても イ ありがとう ウ だめ

（岡山）
（鹿児島）
（徳島）
（愛知）
（青森）
（大阪）



2 次の文は、ア 方言、イ 共通語のどちらを説明したものですか。それぞれ記号を書きましょう。

① 全国のどの地方の人にも通じ、改まつた場面などで使われる言葉。

② ある地域だけで通用し、独特的の表現を多くふくむ言葉。

③ 全国向けのニュース番組で使われる言葉。

3 次の文は、後の のどれについて述べたものですか。記号を書きましょう。

① その地方に暮らしている人たちの気持ちや感覚を、ぴったりと言ひ表すことができる。

② その地方に暮らしていない人に対しては、言いたいことが正しく伝わらないことがある。

③ 親しい人どうしで使うと、かえってよそよそしい感じがすることがある。

④ ちがう地方の人と話をするときでも、たがいに相手の話をきちんと理解することができる。

ア 方言の長所。 イ 共通語の長所。
ウ 方言の短所。 エ 共通語の短所。

4

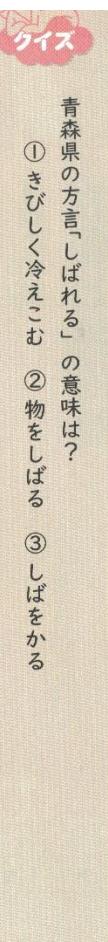
方言よりも共通語を使ったほうがよいのは、どんなときですか。次のから二つ選んで、記号を書きましょう。

ア 友達に自分の気持ちを伝えようとするととき。
イ ニュース番組でニュースを伝えるとき。
ウ おさななじみと久しぶりに会ったとき。

エ 夕食の後、家族のみんなと話すとき。
オ 全国から集まつた人の前で話すとき。
力 改まつた場で、初対面の人とあいさつをかわすとき。



いろいろな地方の人や初対面の人には共通語を使うほうがいい。



□

□

□

□

授業用ワーク なまえつけてよ ①

- 「春花」と「勇太」は、どのように書かれているだろう。それぞれの日ごとに、会話や行動をぬき出し、そのときの心情を想像して、短い言葉でまとめよう。

春花の会話や行動	心 情	勇太の会話や行動	心 情
<p>2日目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まるで知らない道を歩いているような気がしてくる。 ・「あたし、子馬の名前を考えてつて、牧場のおばさんから、たのまれちゃった。」 ・「明日の放課後、牧場のところに来て。そうしたら教えるから。」 ・「なによその態度。」 	<ul style="list-style-type: none"> ・まるで知らない道を歩いているような気がしてくる。 ・「あたし、子馬の名前を考えてつて、牧場のおばさんから、たのまれちゃった。」 ・「明日の放課後、牧場のところに来て。そうしたら教えるから。」 ・「なによその態度。」 	<ul style="list-style-type: none"> ・子馬の名前をつけてほしいと任され、うきうきしている。 ・ちらつと春花の方を見た。でも、すぐに目をそらした。 ・ただ、足元を見ている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「もう行こう。」 ・「ぱいっと向きを変えて、歩きだした。」 ・「まだ、足元を見ている。」
<p>1日目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・もしかして、勇太は来ないかもしないな。 ・だまつたまま、さくからつき出した子馬の鼻にさわってみた。 ・「いいんです。それならしかたないですね。」 	<ul style="list-style-type: none"> ・「名前、なんてつけるんだ。」 ・何も言わない。 ・こまつたような顔をして、春花の方をじっと見ていた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「まだ、足元を見ている。」 ・「ただ、足元を見ている。」 ・「まだ、足元を見ている。」 	<ul style="list-style-type: none"> ・「もう行こう。」 ・「ぱいっと向きを変えて、歩きだした。」 ・「まだ、足元を見ている。」